

2009年度

科目名	教職研究特講		
担当教員	三宅 奎介		
配当	専攻1	コード	33071
開期	前期	講時	水曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	子どもの視点から学校の現状を分析し、課題解決のための方策を具体的に考える。		
目的と概要	豊かな文明社会の中で、子どもの「生きる力」は損なわれている。全国学力テストが実施された。「日本の子どもの学力低下」をどう捉えたらいいのか。08年3月学習指導要領は学校改革・授業改革に結びつくのか。さらに、いじめや不登校問題をどう打開し、解決するのか。また、教師としての指導力を高めるポイントは何かな等を教育行政の施策を資料に探究します。		
成績評価法	①授業中のレポート40% ②定期試験40% ③授業態度20% を基準に総合的に判断します。		
テキスト	大阪は教育をどのように変えようとしているのか 成山治彦著 明治図書		
参考書	学習指導要領 学習指導要領解説(総則編) 文部科学省		
履修に 当たっての 注意・助言	授業は受講者が現在の教育の課題を自分自らが選択し、打開策を探求する学習方式です。おすすめです。		
講義計画			
第1講	「教職研究特講」オリエンテーション ・これからの学校教育の課題を探ろう(教員としての立場から)		
第2講	日本の子どもの学力をどう考え、どう分析したらいいのか ・国際学力アセスメント ・「フィンランドメソッド」の内容		
第3講	調査研究レポートをもとに討議Ⅰ ・PISA学力やの問題から考える		
第4講	調査研究レポートをもとに討議Ⅱ ・全国学力テストと平均点公表の課題を考える		
第5講	授業をどう変えていくのか。新学習指導要領をどう考えるか ・「先生、なぜ勉強しないといけないの」 ・子どもの未来のデザイン		
第6講	授業をどう変えていくのか。授業形態の改善をどう考えるか ・習熟度別授業 ・少人数指導の形態は		
第7講	授業づくりはクラスづくりと関係あるのか ・授業体験をもとにレポート報告Ⅴ		
第8講	いじめ・不登校問題をどう解決していくのか ・いじめっ子は悪い子か。 ・不登校のついて教育行政はどう考えているか		
第9講	子どもの人権をどうとらえるか。どう保障するか ・「子どもの権利条約」「児童憲章」		
第10講	「共に学び共に育つ」特別支援教育を考えよう ・通級学級と支援学級 ・発達障がいの子どものどうかかわるか		
第11講	地域との連携で目指すものは何か ・「教育コミュニティーづくり」の内容は ・学校評議員		
第12講	保護者との連携をどうすすめるか ・「モンスター」? ・学級経営に大切な保護者		
第13講	学校の危機管理とはどんなことが大切か ・不審者侵入 ・校外学習		
第14講	これからの教育で大切なものはなにか。 ・学校は会社組織と違う? ・協力協働がなぜ大切か ・公務員の立場		
第15講	授業のまとめと自己評価		